



学校だより

令和5年度冬休み号
文教大学付属小学校
<http://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>

未来につながる

ふたつの「ソウゾウ力」

～2学期間頑張った子どもたちへ～

校長 島野 歩



朝、正門をくぐると、鮮やかな赤で彩られた楓が目に飛び込んできます。「おはよう！今日もとっても美しいです。」と思わず楓の木に話しかけたくなる圧倒的な存在感です。晩秋から冬へ。あと10日もすれば年越し。そして明日からは冬休みです。季節の移ろいは、イコール子どもたちの成長の積み重ねの日々。この2学期間も一人一人頑張った子どもたちに心からの拍手をおくります。

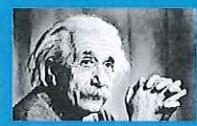
12月9日（土）父母の会講演会にて、絵本作家きむらゆういち先生が「本が子どもに与える力」としてご講演くださいました。あらためまして、このようなステキな時間をご用意くださいました父母の会の皆様に感謝申し上げます。そしてたくさんの保護者の皆様、ご参加いただきありがとうございました。

きむらゆういち先生のお話のキーワードは「ソウゾウ力」でした。「想像力」と「創造力」！似て非なる語彙ですが、どちらも子どもたちの未来につながる大切な力であることを、ご講演の中で痛感させられました。人生で培った知識や経験を元に物事をイメージする！知識や経験を元に、ゼロから物事をクリエイティブする！複雑化する現代社会では、一つの課題に一つの回答のみが用意されているケースは稀です。自らが新しい回答を切り拓くチカラ・能力が求められます。本が真ん中にある本校。その良さを最大限生かし、子どもたちの力を育んでいけるよう今後も精進してまいります。

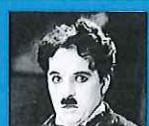
きむらゆういち先生から文教大学付属小学校へエールのサインをいただきました。
きむら先生！
ありがとうございます！



アルバート・aignシュタイン
「想像力は、
知識より
大切だ。」



チャールズ・チャップリン
「人生で何よりも
大切なのは
創造力だ。」



この2学期間も 温かくご支援
いただき心から感謝申しあげます。
どうぞよいお年をお迎えください。

伝統芸能鑑賞会 「わんぱく狂言」



12月2日(土)、伝統芸能鑑賞教室にて、「わんぱく狂言」を楽しみました。
「狂言って難しい！」と思っていた子どもたちも、いつまにか「大笑い！ 楽しい！」へ。

狂言って
むずかしい？

狂言って
おもしろい！

狂言は、普通の演劇と違い、最小限の道具を木に見立てたり、盃に見立てたり。だからこそ、見ている私たちの想像力を引き出し、目で見て頭の中で想像して観劇します。

この日は、「柿山伏」の一場面で、会場の子どもたちに、狂言師の方が舞台から「柿」を投げてくださいました。すると、子どもたちが、立ち上がり一斉に柿を受け取ろうとするではありませんか。会場が狂言に魅せられた一幕でした。

プログラム

① 狂言ってなんだろう？

狂言の歴史や舞台の説明など
初めての子どもたちでも大笑い！

② 狂言鑑賞その1 「柿山伏」

③ 狂言鑑賞その2 「附子(ぶす)」

④ わたしもぼくも狂言師

狂言体験ワークショップ

狂言独特な発声・擬音・しぐさなど
簡単な「謡」を大合唱！



ようこそ！車いすバスケット！

「あきらめない！」真の強さを学ぶ！

夢を追いかけ続ける！あきらめない！

4年生

12月7日(木)「東京パラくる」主催において、車いすバスケット選手をお招きするすばらしい機会をいただきました。

ご来校いただきましたのは、かつてオリンピックでもご活躍された「網本麻里選手」「諸岡晋之助選手」のおふたりです。車いすバスケについて、歩んでこられた人生についてご講演いただいた後、実際に子どもたちも車いすに乗り、選手のお二人と試合もさせていただきました。

夢をあきらめずに追い続けた選手のお二人の姿は、子どもたちの心の中にきらきらと輝き、「真の強さ」とは何なのかをインパクトとして残したに違いありません。網本選手、諸岡選手、ありがとうございました



子どもたちからの質問：網本麻里選手へ

Q どうしてバスケットをやろうと思ったのですか。

A 小さい頃からバスケットが大好きでした。生まれつき、足が弱かったので、あきらめようと思った時期もありましたが、母の薦めもあり、車いすバスケの選手になる夢をあきらめずに追い続けてきました。

子どもたちからの質問：網本晋之助選手へ

Q 車いすバスケにあつたきっかけを教えてください。

A 学生時代に事故にあり、車いす生活を余儀なくされました。そんなとき、車いすバスケを見て、「これなら簡単そうだし、できるかも」と思ったのですが、大間違い！難しくて、それが逆に「くやしい！やってやろう」と心に火がつきました。



3学期 教育懇談会 ご案内

1月15日(月) 令和5年度 3学期 教育懇談会について
ご案内させていただきます。

このたびの教育懇談会も、対面形式・オンライン形式のハイブリッドにて開催いたします。ご多用の中とは存じますが、令和5年度最後の教育懇談会となりますので、御参加の程よろしくお願い申し上げます。



* 教育懇談会の内容

第一部①学校長挨拶 (島野)

- ・3学期 学校経営方針
- ・3学期 学校行事の実施について
- ・令和4年度 行事実施の方法と見通しについて
- ②教頭挨拶 (田中)
- ③体力向上委員会より (山口)
- ④同窓会委員長より (大塚)
- ⑤英語教育の実践と展望 (村田)
- ⑥教育ネットより: 実態・意識調査の分析報告

第二部 担任より

- ①3学期学級経営方針
- ②学習・生活について
- ③3学期 行事予定
- ④その他

(なおご来校の場合は、お子様同伴で図書コーナー待機の形は安全上の観点からご遠慮いただきますようご理解の程よろしくお願いいたします。)

教育懇談会実施における

留意点

- ① 教育懇談会全体会は、講堂にての対面ならびにオンラインのハイブリッド開催です。
- ② 学級懇談会は各学級でご参加いただきます。
- ③ 教室内は、インフルエンザ等感染症予防に留意し、換気を徹底し空気清浄器を稼働させ、加湿もいたします。
- ④ ご来校の際には、忘れずに入校証をご提示いただきますようお願いいたします。

教育懇談会オンライン参加希望について

■オンライン希望申し込み方法:

お子様の連絡箋にてオンラインご希望の旨ご連絡ください。担任から、ZoomのIDとパスコードをお伝えいたします。

オンラインでのご希望締切 1月12日(金)

■留意点: 担任からお伝えいたしました ID と
パスコードは外部に漏れることがないよう
ご留意ください。教育懇談会開始時間の
5分前には、オンラインにて入室ください。
オンライン参加の方のご質問はお受けできませんこと、機器のトラブル等には対応できかねることは、あらかじめご承知ください。

令和5年度 第3回 教育懇談会 次第

令和6年1月15日

第1部：全体会 講堂にて（14:00～）

- ① 校長挨拶（島野）
3学期学校経営方針
- ② 教頭挨拶（田中）
- ③ 体力向上委員会より（山口）
- ④ 同窓会委員長より（大塚）
- ⑤ 英語教育の実践と展望（村田）
- ⑥ 教育ネットより：実態・意識調査の分析報告

第2部：各教室にて（15:00～16:00）

- ① 各担任より3学期学級経営方針
- ② 学習・生活について
- ③ 3学期行事予定
- ④ その他

*時間の関係上、全体会における質疑応答はございません。

ご意見ご感想等は、各教室におきます学級懇談会でお声をあげていただけますと幸いです。いただきましたお声は、教職員全体で共有し今後の教育活動に反映させていただきます。

*オンライン参加の方もいらっしゃいますので、資料は事前に12日に配布させていただきます。ご来校の方はお手数ですが、当日15日は資料をご持参いただけますと幸いです。



12月・1月はじめの行事予定



日	月	火	水	木	金	土
17	18	19 終業式	20 6年 冬季補習6日間 もちつき(6年) 冬休み(~1月9日まで)	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1 元日	2	3	4	5	6
7	8 成人の日	9 始業式	10 B時程(~15日) 書き初め大会(書初め展15日~)	11	12	13 休業日

6年生受験対策 面接練習

12月の生活目標

重点目標 〈文教っ子ハケ条 第七条 困っている友達に進んで声をかけることができること〉

- ◎ 言葉づかいに気をつけよう
- ◎ 進んで仕事をしよう
 - ・相手を思いやった言葉づかいをする。・丁寧な言葉づかいをする。
 - ・係や当番、委員会の仕事を進んでやる。

1月の生活目標

重点目標 〈文教っ子 第一条 大きな声であいさつ・返事ができること〉

- ◎ 目標を立てて生活をしよう
- ◎ 礼儀正しいあいさつをしよう
 - ・目標を立てて生活をする。
 - ・相手が気持ちいいと思えるあいさつをする。

よいお年をお迎えください

【文責 教頭 田中 宏一】

明日より、21日間の冬休みとなります。夏休みと違い、冬休みにはさまざまな伝統行事があります。まだまだ、インフルエンザ・コロナが猛威をふるっていると、聞きます。ご家族で安全に健康にどうぞお過ごしください。

文教っ子の目標においても、12月、1月は各ご家庭でも大切にしてほしい目標となっております。

年末年始、時間をとってお子様と一緒に、一年間の目標を立ててみてください。

保護者の皆様、一年間大変お世話になりました。よいお年をお迎えください。

車での送迎につきまして

車での送迎の停車場所につきまして、日頃よりご協力いただきありがとうございます。車での送迎につきまして、2学期は、一度も近隣の皆様よりご連絡をいただくことがございませんでした。3学期以降も、お子様、そして近隣の皆様が気持ちよく生活できるようにご協力ををお願いいたします。

